新たな学校への歴史の継承について

統合対象校の歴史や伝統を新たな学校に引き継いでいくことを目的として、統合対象校にある物品調査、学校づくり意見募集を実施しました。基本計画検討会では、調査結果や寄せられた意見を確認し、鶴川東地区の新たな学校に、「何を」、「どのように」継承していくか検討します。今回の検討会では、「何を」について漏れがないか確認します。

1 鶴川東地区統合対象校の主な変遷

(1) 鶴川第二小学校(1964年開校)

【主な変遷】

鶴川小学校第三分校として発足。同年4月に独立して開校

(2) 鶴川第三小学校(1968年開校)

【主な変遷】

鶴川団地の大規模な造成に伴い開校。

2 鶴川東地区統合対象校の物品調査結果

資料4-2参照

3 学校づくり意見募集で寄せられた意見

新しい学校に引き継ぎたいもの・学校の好きなところ(報告書参照P54~P70)で挙がった主な意見は次のとおりです。

学校名	主なご意見の内容	
鶴川第二 小学校	ハード面	ビオトープ、自然、緑、イチョウの木、芝生、花壇、畑、遊具(ジャンボ滑り台な ど)、うさぎ小屋
	ソフト面	合唱、自然クラブ、スキル科、カブトムシの飼育、地域とのつながり、校風(穏やか・仲良し・明るい)
鶴川第三 小学校	ハード面	自然、芝生、広い校庭、遊具、畑、長い廊下
	ソフト面	校風(のびのび、優しい、明るい)、校歌、米作り、こども祭り、わくわく遊び、 食育

4 今後の予定

第5回基本計画検討会(2022年6月22日開催)で、他市の先行事例を紹介したうえで、各校の歴史や伝統の継承方法の検討を行う予定です。